



県内の設計事務所16社が参加した説明会

説明会に16社23人参加

不動産会館建替設計プロポ

提案書は1月8日まで

公益社団法人石川県宅地建物取引業協会(金沢市大豆田本町口46番地8)は10月30日、石川県不動産会館建替え事業にかかわる設計プロポザルに関する説明会を開き、16社23人が参加した。老朽化などを要因とし

た現会館(1982年竣工)の建て替えに伴う基本および実施設計を委託するもの。建設規模は延べ床面積800平方メートル(階数指定なし)を想定。建設場所は現会館裏手の駐車場用地で、面積は960.98平方メートル。現

会館解体跡地に駐車場を整備する。説明会では、新谷健一会長があいさつした後、審査を担当する建設準備委員会の亀田吉生委員長が募集要項を説明。参加者は設計条件などについて質問し、現会館や建設

予定地の見学も行った。主な参加資格は、▽県内に本店のある1級建築士事務所▽ここ5年以内に竣工した延床面積800平方メートル・3階建て以上のオフィスビル、集会所設、公共施設のいずれかの実施設計の元請実績

など。設計期間は基本設計が来年3月中旬ごろまで、実施設計が同年9月末までとしている。協会では6日まで質問書を受け付け、13日に回答をホームページで公開。近く参加表明の方法についても発表する。提案書の受付は来年1月8日まで。締切後、書類およびプレゼン審査を行い、2月8日に設計事業者を選定する。22年4月の着工、同年10月ごろの完成を目指している。